北区立王子桜中学校だより

王子桜中通信

平成２６年　４月号（４月１５日発行）

発行　北区立王子桜中学校　校長室
〒114-0002　北区王子2-7-1
電話　5902-3155　FAX　3911-5991

困ってTEL　悩んTEL
スクールカウンセラー　**増田明佳**
０９０－８３４２－８２６５
相談受付は毎週火曜日　8:15～17:00
本校１階　教育相談室

王子桜中、創立十年目を迎えました！
新入生178名、全校生徒542名でスタートです！

四月八日、王子桜中学校創立十年目、百七十八名の新入生を迎え、入学式を挙行いたしました。保護者・地域の方々、そして在校生が迎える中、新入生は緊張の中にも、呼名されると大きく元気な返事で、中学生になった自覚と決意にあふれていました。新一年生が入学して、全校生徒五百四十二名となり、王子桜中学校の平成二十六年度がスタートしました。

私たち王子桜中学校の教職員は力を合わせて、保護者、地域の皆様とともに、生徒に、学校教育目標の『自主・創造・飛翔』の精神を育んでいきます。

◇……◇……◇……◇……◇

○学校経営の方針…

「『つながりと積み重ね』～豊かな学力を培う王子桜中学校」

確かな学力を育み、

学校経営の方針を実現するために、次の三つを経営の柱として、実現を目指します。

◎「心を育てる」…すべての行動は「心」が決めます。「知・徳・体」のバランスを取りながら、「徳」である豊かな心を育み、全教育活動において「思いやりの心」を育てる道徳教育を実践していきます。

◎「確かな学力を身につける」…学力の定着を図る取り組みをします。スクラムサポート、数学少人数授業。

◎「つながり」と「積み重ね」…学校ファミリーに基づいた幼小中一貫教育を実践し『つながりと積み重ね』を学習・生活指導等、学校生活全体を通して推進していきます。平成二十四年度から三年間、北区教育委員会研究指定校として左記の研究主題で研究を進めています。こどもたちの学びは連続していることを基本に指導方法等を研究し、その研究成果を今年度末に発表します。

自分らしい生き方を実現していく幼小中のつながり
～ＮＩＥを取り入れた、生きる力を育む　幼小中一貫教育～

学校経営方針の実現を目指して、教職員が力を合わせ、今年度の王子桜中学校の教育活動を進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

入学式　校長式辞

…（前略）…

今日、皆さんは、中学生になりました。そして、大人への一歩を踏み出しました。中学生になった今、この王子桜中学校の三年間で、心身を鍛え、自分の将来、生き方をしっかりと考え、将来、この国を支え、立派な社会人として活躍するための基礎を、着実に身につけてください。そのために、王子桜中での学校生活の中で身につけてほしいことが三つあります。

一つ目は、「あいさつ」です。元気なあいさつは、人との関わりの第一歩です。あいさつは、王子桜中学校の伝統の一つです。あいさつは、〝自分からする〟ことに大きな意味があります。そして、挨拶は、相手の心の扉を開くことになり、たくさんの仲間ができます。　ぜひ、自分から、積極的に挨拶を実践し、挨拶が飛び交う王子桜中の一員になってください。

二つ目は、「思いやりの心」をもつ、ということです。皆さんがこれから過ごす中学校生活は、みんなでいろいろなことに取り組む、集団の生活です。学級や学年での活動、行事など、諸活動に取り組む中で、友だちと話し合い、協力し合いながら、進めていかなければなりません。学校生活で大切なのは、相手の立場に立って考える「他を思いやる、優しい心」なのです。学校生活によって、たくさんの友人ができ、きっと、豊かで充実した、中学校生活を送ることができるでしょう。そういう、優しい思いやりの心を持つ人になるよう努力してください。

三つ目は、「自ら学ぶ」という姿勢で、学習に取り組むことです。「自ら学ぶ」という自学自習の習慣を身に付けていくことが大切です。自分を磨き、高められる、そういう3年間になるように、授業の予習・復習が宿題です。先生から指示されたことだけが宿題ではありません。家庭での学習を、積極的に取り組んでください。これを、毎日、まじめにコツコツと積み上げていけば、三年間で、とても大きな力となって、皆さんの身につくはずです。

また、王子桜中学校は「ノーチャイム」です。授業の始めと終わりにチャイムが鳴りません。チャイムで動かされるのではなく、自分から動くのです。「自ら学ぶ」、この姿勢を持って、授業に臨んでください。

新入生の皆さん、今日から新しい友達とともに、自分の意志で、しっかりと、学習に、いろいろな活動に、中学生らしい青春を発揮し、活躍していくことを期待しています。がんばってください。

…（後略）…

北区立
王子桜中学校長
富張　雄彦

入学式　誓いの言葉

暖かな春の日差しに包まれた本日、私たち新入生のために、このように盛大な入学式を催していただき、誠にありがとうございます。校長先生始め、諸先生方並びに来賓の皆様にも心より御礼申し上げます。

先ほどから、校長先生はじめ、ご来賓の皆様から温かく心に残る、お言葉をいただき、これから始まる中学校生活へ希望がわいてきました。

今日、私たち百七十八名は伝統ある王子桜中学校の生徒になれることを、とてもうれしく思います。

私たちは、今、新しく始まる中学校生活に大きな期待を持っています。小学校よりも専門的になる学習、教科ごとに変わる先生、体育祭、合唱コンクール、生徒会活動、部活動などで新たな自分を見つけ、より自分を高めていきたいと思います。

その反面、新しい中学校の生活に馴染めるかどうかといった不安と緊張もあります。しかし小学校で学んできたことを生かしつつ、何事にも積極的にチャレンジし、中学校生活三年間をより充実したものにしていきたいと思います。

そして先輩が築き上げてきた王子桜中学校の伝統を学び、さらにさらに発展させられるように努力していきます。

校長先生はじめ、先生方、先輩の皆さんどうぞよろしくお願いします。

平成二十六年　四月八日

新入生代表
村田　明日佳